



ボランティア・NPO活動センター

夏季海外体験学習プログラム 参加者募集

キーワードは
貧困・環境・フェアトレード！

コーヒーを通して多角的に国際問題に迫る！ SDGsを体感するコーヒー農場・JICA関西見学ツアー

皆さんはコーヒーは好きですか？コーヒー産地がどこで、どのような環境下で栽培されているか知っていますか？今回は特定の国をテーマとせず、『コーヒー』に着目して国際問題やSDGsについて広く考えてみよう。

国際問題やSDGsは手の届かない遠くの問題ではなく、身近な所に解決のヒントが隠されています。一緒にそのヒントを探しに行きませんか？今回は日本では大変希少なコーヒー農園・守山農場と、日本の政府開発援助を一元的に行う国際協力機構（JICA）関西に訪問し、コーヒーを通じた国際問題について学びます。

海外へ飛び出す準備をみんなで始めよう！

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



実施日時：2022年9月18日（日）

守山農場（滋賀県守山市）訪問

※設立経緯のお話・コーヒー農場見学他、

コーヒーの葉を使ったお茶作り体験も計画中！

9月19日（月・祝）JICA関西（兵庫県神戸市中央区）訪問

※専門家によるコーヒーのお話の他、展示物の見学、元青年海外協力隊員のお話等、国際協力の基本を学ぶ。

※宿泊なしの日帰り2日間・両日の参加必須

募集締切：2022年8月5日（金）17:00

定員：15名（定員になり次第、締め切り）

参加費：無料（移動交通費・昼食費は実費）

参加対象：龍谷大学・短期大学部の学部生

申込みについて

～申込み方法～

専用申込フォームから参加の申し込みをしてください。どうしてもこのフォームからの申し込みができない場合は、裏面のメールアドレス宛に、「夏季海外体験学習プログラム参加申込」という件名でメールを送信してください。もしくは、センター窓口へ直接お越しください。



申込フォーム

夏季海外体験学習プログラム協力団体

◆◆◆株式会社環境総合管理機構◆◆◆

農薬を使わない、化学肥料を使わない農業。かつての日本の農業の原風景とでもいうべき姿。それを目指した守山農場では、「どうせやるなら誰もやったことのない物を作ろう!」との想いからコーヒーノキ栽培を始めました。他にもマンゴー・パパイヤなどの有機・無農薬栽培を温室内でおこなっています。またAIを使用した栽培環境の最適化にも取り組んでいます。農業からSDGsにアプローチし、よりよい環境作りに寄与しています。



◆◆◆独立行政法人国際協力機構（JICA）関西◆◆◆

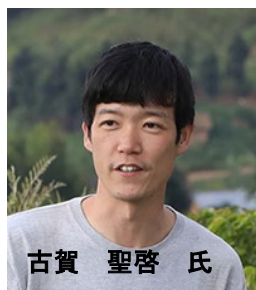
独立行政法人国際協力機構（JICA／ジャイカ）は、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に行う実施機関として、開発途上国への国際協力を行っています。96か所の海外拠点と14か所の国内拠点をもち、開発途上国への支援と日本国内での『国際協力への理解と参加促進』『未来の地球を担う人材育成』を目的に開発教育支援事業を実施しています。

JICA関西は神戸市にあり、関西の拠点となっています。展示スペースや図書室で国際協力について学べるほか、海外からの研修生のための宿泊施設や体育館などを併設しています。



～JICA講師紹介～ 古賀 聖啓 氏 (特定非営利活動法人コーヒー生産地と協働する会)

大学で乾燥地の農学・土壌学について学ぶ。2014年から青年海外協力隊としてルワンダに2年派遣。その後も農家と協働し、品質・収量の改善に取り組む活動を継続。現在もルワンダをフィールドに『土壌改良』によりコーヒー農地の人々の支援を行うNGOで活動をしている。



※新型コロナウイルスの感染状況により、プログラムが変更になる可能性があります。

申込・問合せ:龍谷大学ボランティア・NPO活動センター
深草:TEL:075-645-2047 FAX:075-645-2064
瀬田:TEL:077-544-7252 FAX:077-544-7261
MAIL: ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp (深草・瀬田共有アドレス)
HP:www.ryukoku.ac.jp/npo/



Twitter



Facebook



ホームページ